



# 若さでがんばってます

255

今回は緑区の

泉山 沙織さん (23歳)

を紹介します。

—今まで。

県立農業大学校を卒業し、普代村役場に入庁しました。

—仕事の内容は。

勤めて三年目になりますが、農業技師として働いています。

—職場で心掛けていることは明るく。

—今の仕事について理由は。

農業の学校を卒業したので。仕事が休みの日は何をして

いますか。

—今年になりますが、農業の学校を卒業したので。仕事が休みの日は何をして

—今の仕事について理由は。

農業の学校を卒業したので。仕事が休みの日は何をして

—今の仕事について理由は。

農業の学校を卒業したので。仕事が休みの日は何をして

—今の仕事について理由は。

農業の学校を卒業したので。仕事が休みの日は何をして

# コンビニがあれば便利

家でいろいろしてます。

—今、してみたいことは。

バリに行きたい。

—趣味、特技は。

読書とドライブ。

—好きな言葉（信条）は。

清く、正しく、美しく。

—理想の男性像と結婚は。

理想の男性像はルパン三世、

結婚は今のところ考えていません。

—将来のあなたは。

年をとっています。

—これから村に期待するものは何ですか。

—コンビニがあれば便利でうれしいですね。

—最後にあなたのPRを。

野菜のことなら何でも聞いてください。

—次回はどなたを紹介してくださいますか。

黒崎の森子賀利さんです。

『死水』 三浦 明博

『夢 命を懸けた  
△達成への647日』

星野 仙一

不幸な事故で家族を失った早瀬は、理想の環境作りに打ち込もうとします。

仙台校外の幽川をフライフィッシングの理想郷に。



いた闘将・星野仙一。監督就任の真相、球団との徹底的な話し合い、組織改革、選手教育、星野流リーダー論。△達成の舞台裏が今、明かされます。



どん底にあつた阪神タイガースを十八年ぶりに優勝に導く

だが、彼の川に流れてきたのは死の気配でした。  
(講談社)

吉村 作治

『父の遺した言葉』

吉村 作治

「父の遺した言葉」

—私の生き方の羅針盤は、職人だった父の折々の言葉



優しいお父さん、お母

さんといつも一緒にトラン坊やは幸せいっぱい。

ある日、お母さんから「こ

ど、あかちゃんがやつてくるわよ」と聞かされたトラン坊やは：



父との心の絆。(ボプラ社)

(文溪堂)